



大雨による防災情報(砂防)について(第1報)

岩手河川国道事務所では、栗駒山系の栗駒観測所で連続雨量が80mmを越え、土砂災害の発生する恐れがあることから、平成25年7月12日 3時10分、土砂災害対策支部(注意体制・砂防)を設置しました。なお、天候が回復次第管内砂防施設の巡回・点検を実施します。

1. 事務所体制

【砂防】 7月12日 3:10 栗駒山系 注意体制

2. 雨量情報

【砂防】

平成25年7月12日3時00分現在の雨量は以下のとおりです。

観測所名	時間雨量	連続雨量
栗駒山系 栗駒(一関市)	9 mm	87 mm

3. 巡回状況

【砂防】

天候が回復次第、点検を実施します。

4. 今後の見通し

今後の大雨情報に注意して下さい。

5. 体制基準

【砂防】

注意体制:直轄砂防区域内の対象雨量観測所の連続雨量が80mmに達し、土砂災害発生のおそれがある場合

《 発表記者会:岩手県政記者クラブ 》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
岩手県盛岡市上田四丁目2-2
(砂防担当)調査第一課長:福田 修(内線351)
TEL 019-624-3166(調査第一課直通)
管内情報につきましては、当事務所のホームページにてご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/>
モバイル版アドレス <http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwate/>